

## OMIC Food Safety Newsletter No. 559 July 22, 2022

日本の食品安全情報をタイムリーに日本語とタイ語で解説するニュースレターです。

### ★ 今週のトピックス (日本の厚生労働省からの情報)

1. モニタリング検査の追加(違反による強化または検査命令解除による引下げ: 検査頻度 30%)  
(2022年7月上旬)

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
7/7	インド産 カシューナッツ	クロルピリホス	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000961887.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000961887.pdf</a> 基準値 0.01 mg/kg - ppm
7/7	エクアドル産 カカオ豆	マラチオン	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000961887.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000961887.pdf</a> 基準値 0.01 mg/kg - ppm

※検査対象条件等詳細につきましては、参照 URL をご確認ください。

2. タイ産品の輸入違反事例 (2022年7月上旬)

日付	品名	不適格内容	基準	検査の種類
7/7	シロップ漬け: その他の果実 (YOUNG COCONUT MEAT (STRIPS) IN LIGHT SYRUP)	使用基準不適合 (二酸化硫黄 0.052g/kg 及び 0.034 g/kg 検出) (2件)	0.030 g/kg	自主検査

### ★ RASFF マンスリーレポート

- EUにおけるタイ産品の違反状況 (2022年7月上旬)

日付	届出国	届出理由	通知タイプ
7/6	スイス	トウガラシ ( <i>Capsicum spp.</i> ) から未認可物質の ピリダベンを検出 (0.026 mg/kg - ppm)	border rejection notification
7/6	スイス	トウガラシ ( <i>Capsicum spp.</i> ) から未認可物質の クロルフェナピルとメプロニルを検出	border rejection notification
7/6	スイス	トウガラシ ( <i>Capsicum spp.</i> ) から未認可物質の クロルフェナピルを検出 (0.018 mg/kg - ppm)	border rejection notification
7/8	スペイン	未認可の新規食品 (バナナの花)	border rejection notification

### ★ アマメシバ摂取のリスク (シンガポール食品庁の情報)

アマメシバ (Cekur Manis、学名 *Sauropus androgynus*) は、東南アジア原産の人気の葉物野菜であり、茹でたり炒めたりしてよく食べられています。しかし、アマメシバを生のまま大量に食べると、閉塞性細気管支炎という永久的な肺疾患になる可能性があります。肺疾患の原因となる正確な理由はまだ研究中ですが、現時点の知見では、アマメシバには肺組織の炎症と死を誘発する何らかの化学物質が含まれていると考えられています。その一方で科学者らは、アマメシバは完全に加熱調理すれば安全に摂取できることも発見しています。

健康志向や特産品の開発などで新しい食材や食べ方を目にすることもありますが、生のアマメシバによる有害事象は、従来と異なる方法で食べることには慎重にならなければいけないという教訓を示していると言えます。

※詳細は下記 URL を御覧下さい

<https://www.sfa.gov.sg/food-information/risk-at-a-glance/cekur-manis>

※次号の OMIC Food Safety Newsletter No. 560 の発行は、2022年8月5日とさせていただきます。